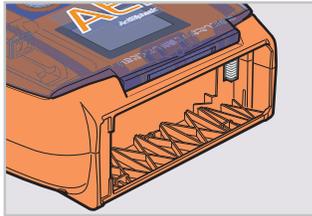




はじめに 各部のなまえ

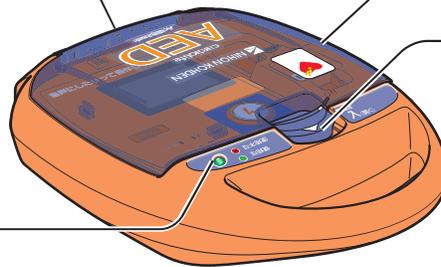
フタを閉じた状態 (AED-2150/2151共通)

バッテリーバック装着部



フタ

電源スイッチ



ステータスインジケータ

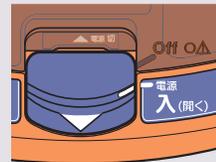
AEDが使用可の状態

使用可   

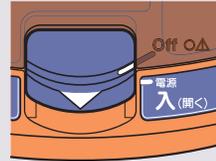
AEDが使用不可の状態

使用可   

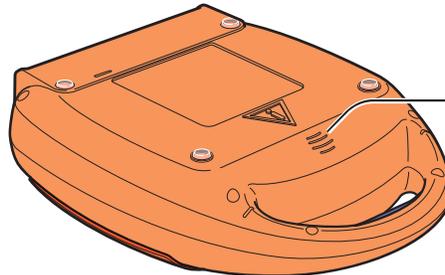
電源オンの状態



電源オフの状態



ブザー



AEDロゴの色

フタのAEDロゴの色は機種ごとに異なります。

<AED-2150>



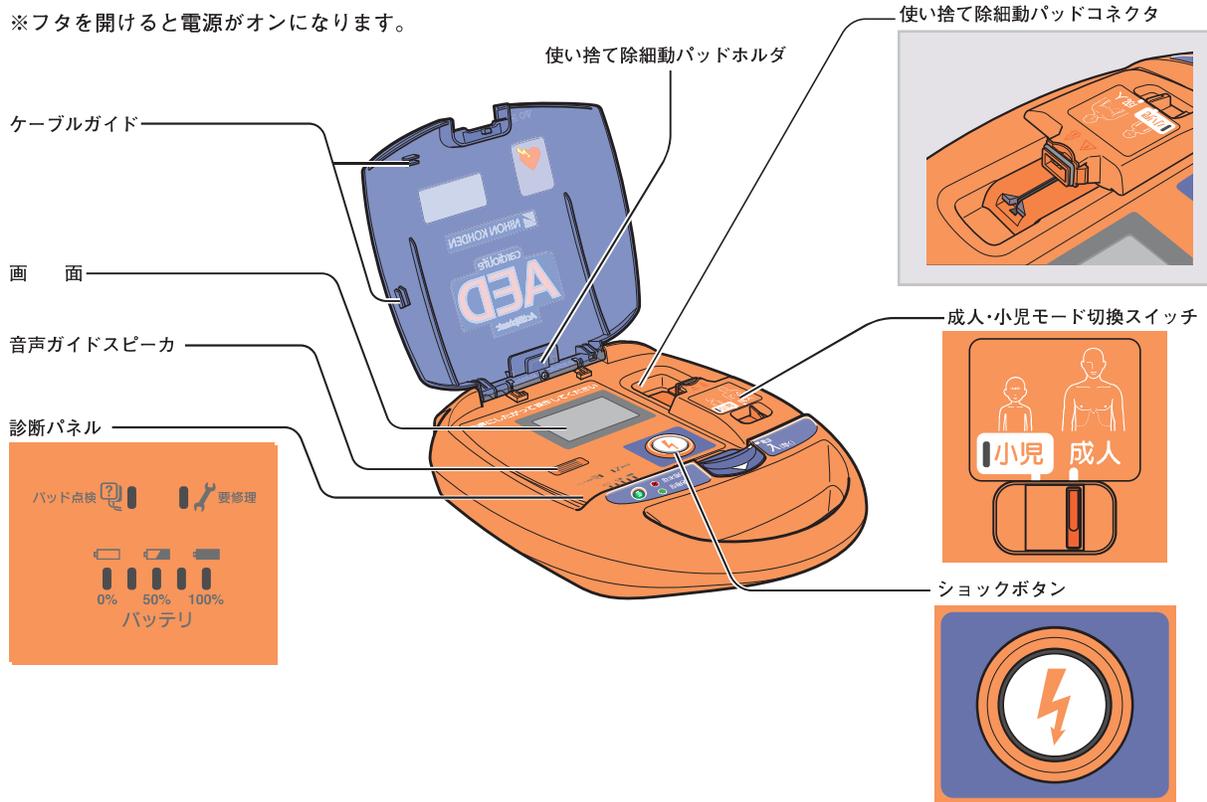
<AED-2151>



航空機ラベル

フタを開けた状態 (AED-2150/2151共通)

※フタを開けると電源がオンになります。



バッテリーパック

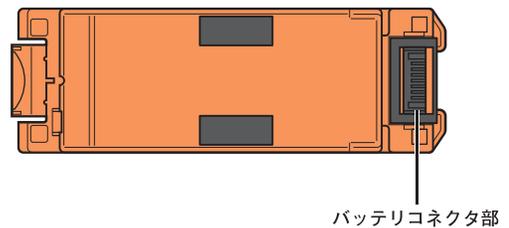
表面 (NKPB-14301)



表面 (NKPB-28271)



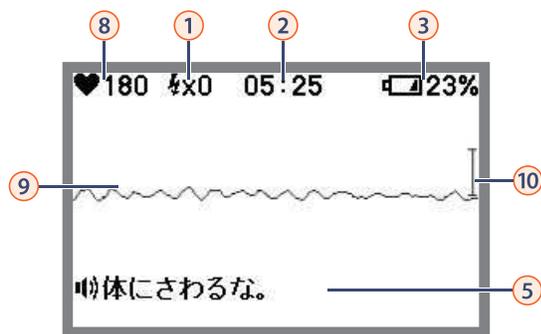
裏面 (共通)



※リチウムイオンバッテリー (SB-220V) については、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

別冊 リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書

心電図表示画面(AED-2151のみ)



心電図表示の初期設定

・表示感度: 10mm/mV ・掃引速度: 25mm/s

感度および掃引速度の設定を変更する場合は、オプション品の「除細動レポート表示ソフトウェア」から行います。

 除細動レポート表示ソフトウェア取扱説明書

⑧ 心拍同期マーク・心拍数

患者さんにパッドを貼り付けた後、QRS検出に同期して、ハートマークと心拍数を表示します。

⑨ 心電図

患者さんにパッドを貼り付けた後、心電図を表示します。パッドが貼られるまでは、音声ガイドで指示する動作をイラストで表示します。

⑩ 感度スケール

表示している心電図の感度を表示します(1mV)。

※心電図表示は医療従事者向けの情報です。基本的な心電図の識別のみを目的としています。

※使い捨て除細動パッドの極性を逆に装着すると、画面の心電図は反転して表示されますが、心電図解析および除細動には影響ありません。

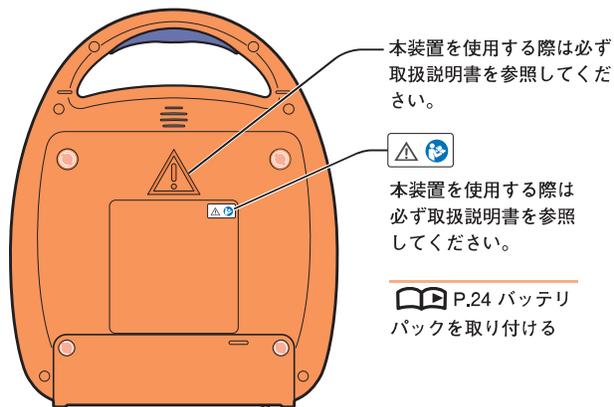


注意ラベル・注意マークの表示

本体
(AED-2150/2151共通)

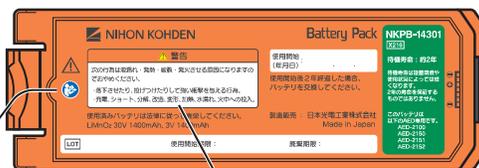


P.22 使い捨て
除細動パッドを接続する



P.24 バッテリー
パックを取り付ける

バッテリーパック NKPB-14301



本バッテリーを使用する
際は必ず取扱説明書を
参照してください。

警告
次の行為は液漏れ・発熱・破裂・発火させる原因になりますのでおやめください。
・落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与える行為。
・充電、ショート、分解、改造、変形、加熱、水濡れ、火中への投入。

バッテリーパック NKPB-28271



※リチウムイオンバッテリー (SB-220V) については、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

別冊 リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書



設置する 準備

いつでも使用できるように準備します。

使い捨て除細動パッドを接続し、パッドを装置に収納してフタを閉じます。

バッテリーパックを取り付け、ステータスインジケータを確認します。

一般的な注意事項 P.5 7

設置・交換・運用に関する注意事項 P.12 58

P.14～P.15 ご確認ください

3

バッテリーパックを 取り付ける

バッテリーパックのラベルに表示されている使用開始期限を過ぎているか確認してください。装着日を付属のシールに記入し、AED日常点検タグに貼ります。

P.26 AED日常点検タグ/
AED保証・耐用期間タグ

1

使い捨て除細動パッドを 接続する

使い捨て除細動パッドに付属している使用期限のシールをAED日常点検タグに貼ります。

P.26 AED日常点検タグ/
AED保証・耐用期間タグ

2

成人・小児モード切替 スイッチを確認して フタを閉じる





1 使い捨て除細動パッドを接続する

※ 使い捨て除細動パッドは想定される患者によって、適切な使い捨て除細動パッドを選択してください。

| 成人・小児の両方への使用が 想定される場合 | 主に成人への使用が想定される場合 | 未就学児への使用に限られる場合 |
|--------------------------|------------------|---------------------|
| 使い捨てパッド P-730 | 使い捨て除細動パッド P-531 | 小児用使い捨て除細動パッド P-532 |

※ 「小児用使い捨て除細動パッド P-532」を接続した状態で保管する場合には、万一に備え、「使い捨てパッド P-730」または「使い捨て除細動パッド P-531」を用意して、装置の近くに置いてください。

※ 上記以外にも成人・小児の両方に使用する可能性がある場合は、以下の使い捨て除細動パッドが使用できます。

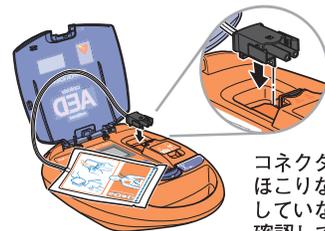
- 使い捨て除細動パッド P-530
- 使い捨てパッド P-740

※ 使い捨て除細動パッドのパッケージに表示されている電極パッド使用期限に注意してください。

電源スイッチを手前にスライドさせてフタを開ける

1 

コネクタを差し込む
コネクタの凹凸を合わせます

2 

コネクタ部の溝にほこりなどが付着していないことを確認してください。

コネクタを固定する
カチッと音がしてロックがかかるまでスライドさせます

3 

使い捨て除細動パッドに関する注意事項
P.11  49

フタに収納する
パッドをホルダに差し込みます

4 

パッドのパッケージの図(裏面)が手前になるように差し込みます。

5 **ケーブルを固定する**
ケーブルがフタの外に飛び出さないよう固定します



ケーブルをケーブルガイド(2ヶ所)と使い捨て除細動パッドホルダにセットします。

取り外しかた
両側のつまみを持ち、スライドさせて引き抜きます



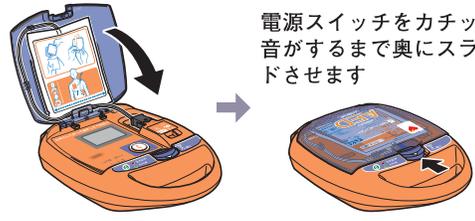
2 **成人・小児モード切換スイッチを確認してフタを閉じる**

1 **成人・小児モード切換スイッチを確認する**
成人モードになっているか確認します



ツマミは突き当たる位置までしっかり移動させてください。

2 **フタを閉じてロックする**



電源スイッチをカチッと音がするまで奥にスライドさせます

※おもに未就学児に使用することを想定して設置する場合は、小児モードにスイッチを合わせておきます。



3 バッテリーパックを取り付ける

※ ラベルに表示されている使用開始期限を過ぎていないことを確認してください。

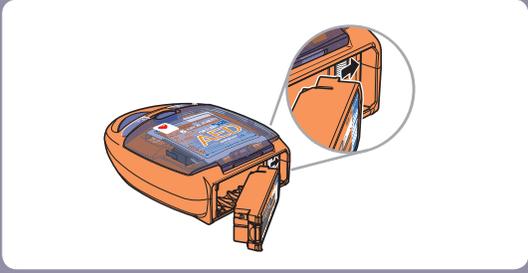
※ 取り付ける年月日をバッテリー装着日ラベルに記入してください。

※ バッテリーパックの取り付けは、必ずフタを閉じ、電源を切った状態で行ってください。

※ リチウムイオンバッテリー (SB-220V) を使用する場合は、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書も併せて参照してください。

 リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書

1 図の向きにバッテリーコネクタ部を差し込む

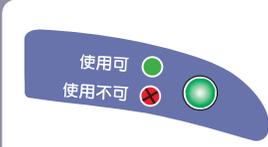


2 ラッチがロックするまで押し込む



バッテリーパックが正しく装置に収納されていることを確認します

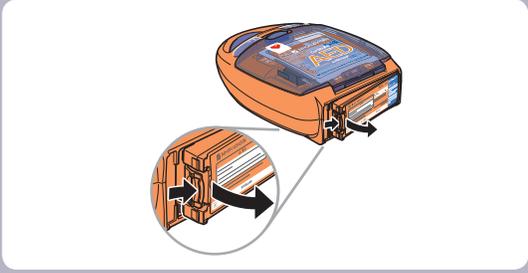
3 ステータスインジケータが緑色に表示されているか確認する



バッテリーパックを取り付けると、「ピヨッ」と認識音が鳴り、約10秒後にステータスインジケータが緑色に変わります。ステータスインジケータが赤色のままの場合は、電源スイッチをオンにして、フタを開け、音声ガイドおよび画面表示を確認してください。

 P.38 音声ガイド・画面表示

取り外しかた
ラッチを押してゆっくり取り外します



※ バッテリーパックの取外しは、必ずフタを閉じて電源を切り、5秒以上経過してからゆっくり行ってください。データが正しく保存されなかったり、ステータスインジケータが正しく動作できない場合があります。



設置する AED日常点検タグ / AED保証・耐用期間タグ

AED日常点検タグとAED保証・耐用期間タグを取り付けます。

日常点検タグの使い捨て除細動パッドの使用期限とバッテリーパックの装着日の表示側が必ず見えるように設置します。

3

タグを装置に取り付ける

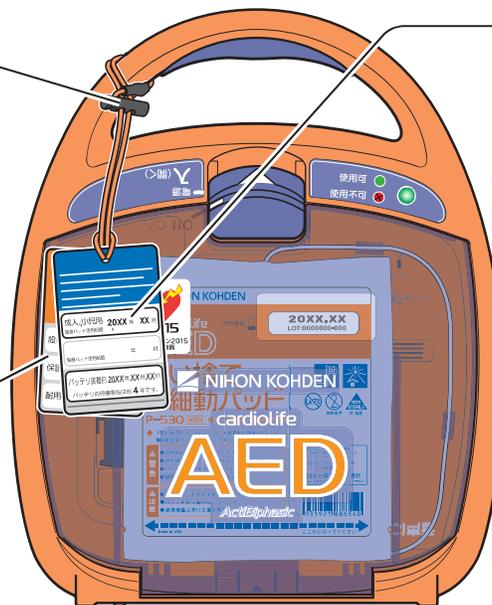
AED日常点検タグの使い捨て除細動パッドの使用期限とバッテリーパックの装着日の表示側が必ず見えるように取り付けます。

※工場出荷時は2枚のタグにストラップが取り付けられています。

2

AED保証・耐用期間タグに設置日を記入する

装置の設置日を記入します。



1

AED日常点検タグにシールを貼る

使い捨て除細動パッドの使用期限シールとバッテリーパックのバッテリー装着日ラベルを貼ります。

AED日常点検タグについて

使い捨て除細動パッドの使用期限とバッテリーパックの装着日を表示する日常点検用のタグです。

- ・設置する際は、使い捨て除細動パッドの使用期限とバッテリーパックの装着日の表示側が必ず見えるように設置してください。
- ・使い捨て除細動パッドおよびバッテリーパックを交換した場合は、交換したものに付属する新しいシール・ラベルをAED日常点検タグに貼ってください。

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを目視から点検することが重要です。

| | | | |
|-----------|---|---|---|
| 電極パッド使用期限 | 年 | 月 | |
| 電極パッド使用期限 | 年 | 月 | |
| バッテリー装着日 | 年 | 月 | 日 |

※ただし、設置場所や使用状況によって異なる場合があります。

AED保証・耐用期間タグについて

設置日からの装置の保証期間、耐用期間を表示する管理用のタグです。

保証期間を経過した装置は、故障が発生した際には有償にて修理を承ります。
耐用期間を経過した装置は、新しい装置への買い換えをご検討ください。

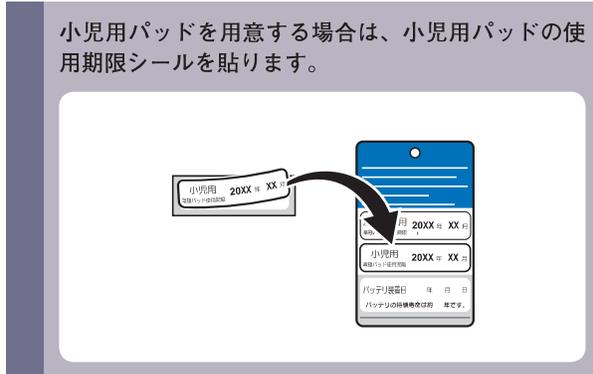
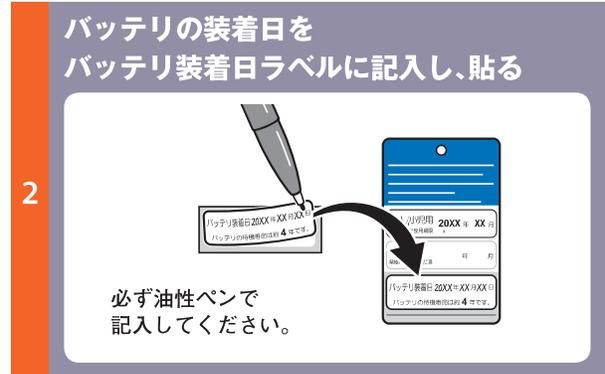
| | | |
|------|----------|---|
| 設置日 | 年 | 月 |
| 保証期間 | 設置日より5年間 | |
| 耐用期間 | 設置日より6年間 | |





1 AED日常点検タグにシールを貼る

※使い捨て除細動パッドおよびバッテリーパックを交換した場合は、交換したものに付属する新しいシール・ラベルをAED日常点検タグに貼ってください。

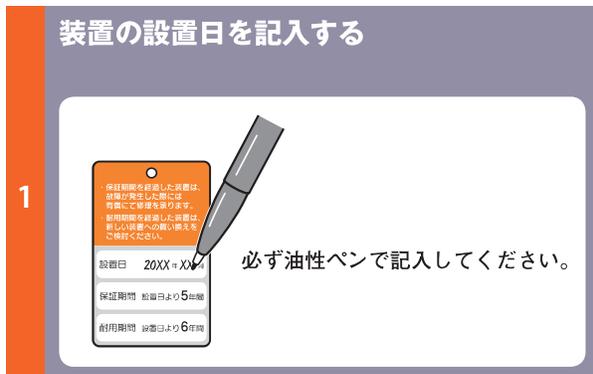


※ここではNKPB-14301 (SB-212V) およびNKPB-28271 (SB-214V) 専用のラベルについて説明しています。

リチウムイオンバッテリー (SB-220V) をご使用の場合は、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書

2 AED保証・耐用期間タグに設置日を記入する



3 タグを装置に取り付ける

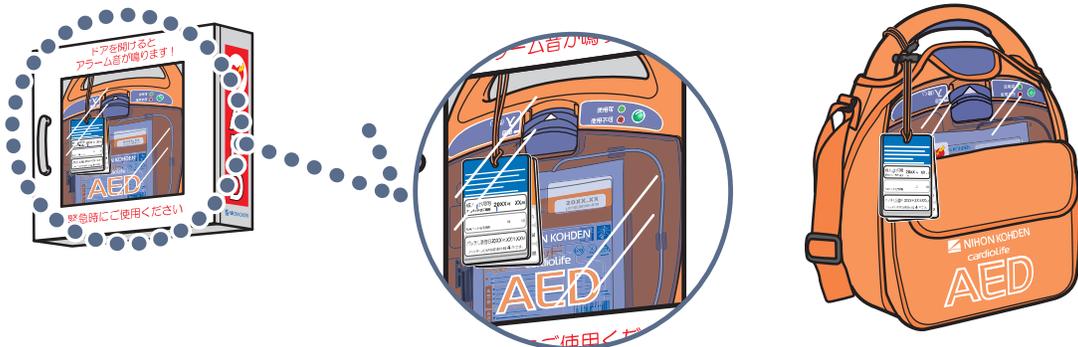
※フタを閉じるときに、タグを挟まないように注意してください。

※ステータスインジケータが隠れないように、タグを取り付けてください。

※電極パッドの使用期限とバッテリーパックの装着日の表示が必ず見えるように取り付けてください。



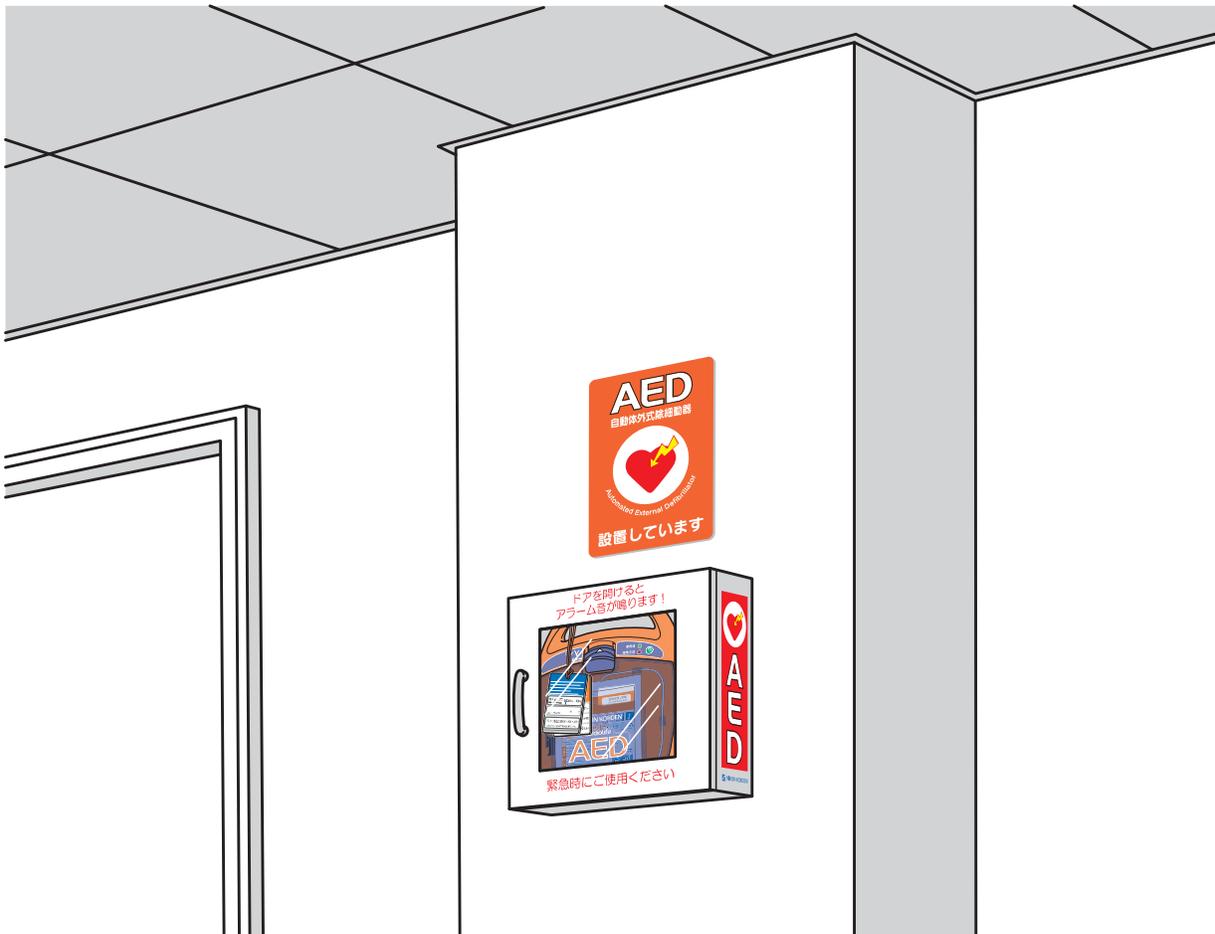
各収納ケースに収納する場合は、電極パッドの使用期限とバッテリーの装着日の表示が、キャリングバッグや収納ケースの外からでも必ず見えるように収納してください。





設置する 設置例

緊急時に持ち出しやすい場所に設置することや、設置していることがわかるようにサインボードを用意し、ある程度目立たせる工夫をすることをおすすめします。設置に関しては、施設の管理者とご相談の上、適切な場所に設置してください。



モードを確認する

「成人モードです」

患者さんに適切なモードが選択されているかどうかを確認してください。
 成人モードは小学生以上の患者さんに使用してください。
 フタを開けたとき、モードを切り換えたときに聞こえます。

成人モード



「小児モードです。」

小学生以上に使用する場合は、成人にスイッチを切り換えてください」

患者さんに適切なモードが選択されているかどうかを確認してください。
 小児モードは未就学児の患者さんに使用してください。
 フタを開けたとき、モードを切り換えたときに聞こえます。

小児モード



意識・呼吸を確認する

「意識・呼吸を確認してください」

患者さんの状態(意識・呼吸)を確認します。
 患者さんの肩をたたいて意識があるかどうかを確認します。また、患者さんの胸と腹部の動きを約10秒間観察して呼吸があるかどうかを確認します。
 モード確認の音声に続いて聞こえます。

成人モード



小児モード

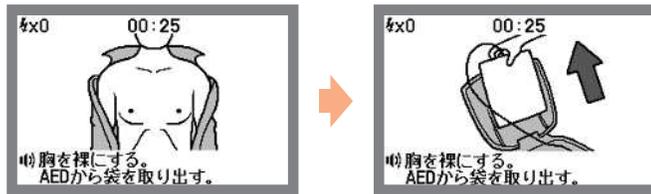




パッドを貼る

成人モード

「胸を裸にして、AEDのフタから四角い袋を取り出してください」



「袋を破いて、パッドを取り出してください」



「パッドを青いシートからはがして、図のように右胸と左わき腹に貼ってください」



患者さんの状態(意識・呼吸)を確認した後、使い捨て除細動パッドを右胸と左わき腹に貼ってください。

モード確認の音声が続いて順番に聞こえてきます。患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られるまでは、

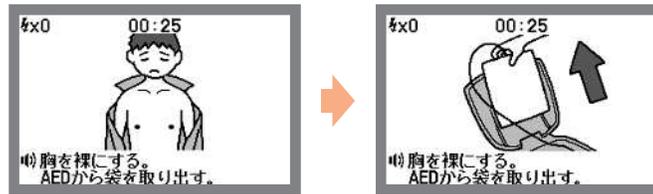
「パッドを青いシートからはがして、図のように右胸と左わき腹に貼ってください」の音声を繰り返します。

患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られると、パッド装着指示の音声・画面が次の音声・画面に切り換わります。

AED-2151では、患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られると、心電図表示画面に切り換わります。引き続き音声ガイド・音声ガイドメッセージにしたがいます。

小児モード

「胸を裸にして、AEDのフタから四角い袋を取り出してください」



「袋を破いて、パッドを取り出してください」



「パッドを青いシートからはがして、図のように貼ってください」



患者さんの状態(意識・呼吸)を確認した後、使い捨て除細動パッドを右胸と左わき腹に貼ってください。小児の患者さんで体が小さく、使い捨て除細動パッドを右胸と左わき腹に貼ると、パッド同士が接触してしまう場合は、使い捨て除細動パッドを前胸部と背中に貼ってください。

モード確認の音声に続いて順番に聞こえてきます。患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られるまでは、「パッドを青いシートからはがして、図のように貼ってください」の音声を繰り返します。

患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られると、パッド装着指示の音声・画面が次の音声・画面に切り換わります。AED-2151では、患者さんに使い捨て除細動パッドが正しく貼られると、心電図表示画面に切り換わります。引き続き音声ガイド・音声ガイドメッセージにしたがいます。





パッドを貼る(つづき)

「すでに貼られていれば、パッドとAEDの接続部を確認してください」

パッドコネクタが装置に正しく接続されているか、確認してください。

すでに患者さんにパッドを貼ったにもかかわらず、この音声がかかるときは、パッドコネクタが装置に正しく接続されているか確認してください。パッドコネクタが装置から抜けているときは、パッド点検ランプが点灯します。

パッドコネクタが装置に正しく接続され、患者さんにパッドが正しく貼られるまで

「すでに貼られていれば、パッドとAEDの接続部を確認してください」の音声を繰り返します。



「パッドの状態やAEDの接続を確認してください」

パッドコネクタが本体から抜けていないことを確認し、パッドを患者さんに正しく貼り直してください。

使い捨て除細動パッドが正しく貼られていなかったり、使い捨て除細動パッドがはがれてしまったときやパッドコネクタが本体から抜けてしまったときに聞こえます。

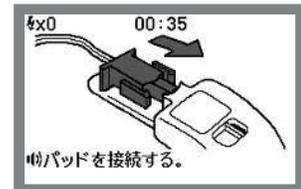
パッドコネクタが装置から抜けているときは、パッド点検ランプが点灯します。



「パッドを接続してください」

パッドコネクタを装置に正しく接続してください。

パッドコネクタが装置から抜けているときに聞こえます。



電気ショックを行う

「体にさわらないでください」
「心電図を調べています。体にさわらないでください」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。
使い捨て除細動パッドを貼ったあと、心電図を調べているときに聞こえてきます。
心肺蘇生（CPR）をしたあとに、心肺蘇生の効果があったかどうかを調べているときにも聞こえます。

成人モード



小児モード



「電気ショックが必要です。充電しています」
「充電しています」

成人モード



小児モード



患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。
電気ショックが必要な心電図と判断しました。電気ショックのためのエネルギーを充電しています。





電気ショックを行う (つづき)

「体から離れてください。点滅ボタンをしっかりと押してください」

点滅しているショックボタンをしっかりと押します。

電気ショックを与える準備ができました。

ショックボタンが点滅します。点滅しているショックボタンを押すと、患者さんに電気ショックを与えます。

ショックボタンを押すまで30秒間聞こえます。

 P.6  11 ~  14、P.8  27

成人モード



小児モード



「電気ショックを行いました」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。

患者さんに電気ショックを与えたときに聞こえます。



「電気ショックを中止します」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。

電気ショックのためのエネルギーが充電された後、点滅しているショックボタンが30秒以上押されなかったときに聞こえます。

「電気ショックは必要ありません」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。
電気ショックが必要ないと判断したときに聞こえます。



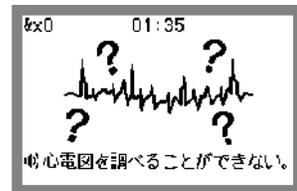
「心電図が変化したので、電気ショックを中止します」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。
電気ショックのためのエネルギーを充電した後に、心電図が変化して患者さんに電気ショックの必要がなくなったときに聞こえます。



「心電図を調べることができませんでした」

患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。
患者さんにさわったり、患者さんを動かしているため、心電図にノイズが混入し、装置が心電図を調べるできないときに聞こえます。

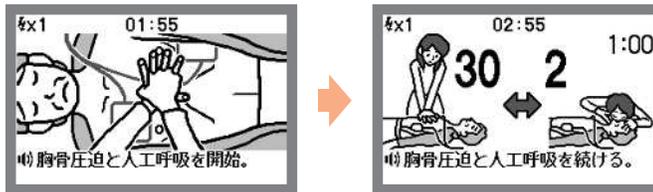




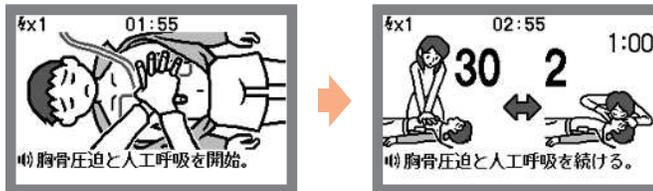
心肺蘇生(CPR)を行う

「体にさわっても大丈夫です」
「直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください」

成人モード



小児モード



使い捨て除細動パッドを貼ったまま、胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください。動作音に合わせて、胸骨圧迫(30回)を行った後、人工呼吸(2回)を行ってください。心肺蘇生(CPR)は2分間行います。画面右上に残り時間が表示されます。電気ショックを与えたあと、または心電図を調べて電気ショックが必要ない、調べられないと判断したときに聞こえます。

約2分が過ぎると、「残り5回です。体からはなれてください。心電図を調べています。体にさわらないでください」が聞こえ、装置はふたたび心電図を調べ始めます。

「胸骨圧迫と人工呼吸を続けてください」

胸骨圧迫、人工呼吸を続けてください。
胸骨圧迫と人工呼吸の開始後、30秒毎に聞こえます。

成人モード



小児モード



「残り5回です。体からはなれてください」

胸骨圧迫を5回行い、患者さんから手を離してください。

胸骨圧迫と人工呼吸の開始を促す音声ガイドが始まってから、約2分後に聞こえます。

この音声のあとに、動作音のトーンが変わった音が5回聞こえ、「**心電図を調べています。体にさわらないでください**」の音声ガイドとともに、装置はふたたび心電図を調べ始めます。

成人モード



小児モード





その他の音声ガイド

「パッドの使用期限が過ぎています」

使用期限内の使い捨て除細動パッドと交換してください。
使用期限が過ぎた使い捨て除細動パッドを認識したときに聞こえます。



「バッテリーが残りわずかです」

新しいバッテリーパックを用意して、いつでも交換できる準備をしてください。
はじめてこの音声聞こえてから、残り9回程度の電気ショックが可能です。
バッテリー残量が完全になる前に新しいバッテリーパックを用意し、バッテリーパックを交換してください。
音声ガイドだけ聞こえます。画面に音声ガイドメッセージは表示されません。
※リチウムイオンバッテリー (SB-220V) を使用している場合は、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

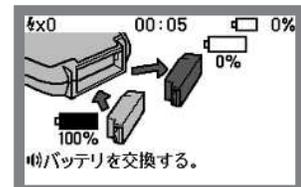
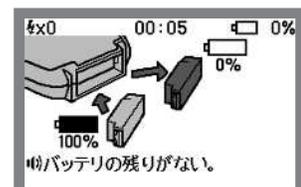
 リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書

「バッテリーの残りがありません。バッテリーを交換してください」

すぐに新しいバッテリーパックと交換してください。
バッテリー残量がなくなったときに聞こえます。

※リチウムイオンバッテリー (SB-220V) を使用している場合は、リチウムイオンバッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

 リチウムイオンバッテリー SB-220V 取扱説明書



「バッテリーの種類が違います」

当社指定のバッテリーパックを使用してください。
指定外のバッテリーパックを取り付けたときに聞こえます。



「訓練用パッドが接続されています。救命用のパッドに交換してください」

救命用の使い捨て除細動パッドと交換してください。
訓練用パッドを認識したときに聞こえます。



「バッテリーの廃棄期限が過ぎています」

新しいバッテリーパックと交換してください。
廃棄期限が過ぎたバッテリーパックを認識したときに聞こえます。



「電気ショックができませんでした。体にさわっても大丈夫です。パッドを押しつけて、直ちに胸骨圧迫を始めてください。」

パッドがしっかり貼られているか確認してください。
パッドがしっかりと貼られておらず、電気ショックが正しく行えないときに聞こえます。

成人モード



小児モード





その他の音声ガイド(つづき)

「故障しています。救命には使用できません。胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください」

当社営業員にご連絡ください。救命中は、直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください。

故障しているため、使用することができません。フタを閉じると音声ガイドが消えます。



「故障しています。修理を依頼してください」

当社営業員にご連絡ください。

故障しているため、使用することができません。フタを閉じると音声ガイドが消えます。



「救命が必要な場合はそのまま使用してください。使用後に取扱説明書にしたがって、点検を実施してください」

下記の手順にしたがって、点検を実施してください。

- 1 フタを開め、電源スイッチをオフにします。
- 2 約5秒後に、バッテリーパックを取り外し、再びバッテリーパックを取り付けます。
- 3 約10秒後に、電源スイッチをオンにして、フタを開けます。
- 4 ステータスインジケータが緑色を表示することを確認します。ステータスインジケータが赤色のままのときは、当社営業員にご連絡ください。

成人モード



小児モード



「コミュニケーションモード」

無線通信を開始すると聞こえます。

 P.12  60  61





救命する 患者さんが成人(小学生以上)の場合

電源スイッチをオンにして、フタを開けると、音声ガイドが聞こえてきます。

同時に画面に音声ガイドの内容が表示されます。

「成人モードです。意識・呼吸を確認してください」および続く音声ガイドが聞こえてくるので、音声ガイドと画面表示にしたがって患者さんに使い捨て除細動パッドを貼ってください。

※ここではAED-2150で表示される画面を基本に説明しています。AED-2151では、患者さんに使い捨て除細動パッドが貼られると、音声ガイドメッセージとともに心電図を画面に表示します。

患者さんが小児(未就学児)の場合: P.62 ~ P.64

1 フタを開ける

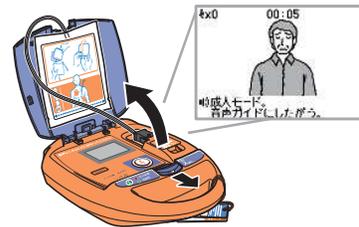
フタを開ける前に周囲の安全を確認してください。

1



「成人モードです。意識・呼吸を確認してください」

電源スイッチを手前に引いてフタを開ける



「成人モードです。意識・呼吸を確認

してください」および続く音声ガイドが聞こえ、画面に指示が表示されます。

その他の音声聞こえたときは

P.38 音声ガイド・画面表示

※装置から音声ガイドが聞こえてきた後に、必ず次の操作を開始してください。

2 患者さんの状態を確認する

意識がない

普段通りの呼吸をしていない

2



「意識・呼吸を確認してください」



脈がない
(熟練救助者のみ)



患者さんに使い捨て除細動パッドを貼る

音声ガイドと画面表示にしたがって、患者さんに使い捨て除細動パッドを貼ります。患者さんに使い捨て除細動パッドを貼った時点から、内部メモリに心電図や電気ショックを与えたデータなどが記録されます。



使い捨て除細動パッドの貼りかた

救命中の注意事項: P.6 10 ~ P.8 28

ペースメーカーまたはICDが植え込まれている患者さんの場合: P.8 28

小児の患者さんへ貼る場合: P.62 ~ P.64

使い捨て除細動パッドに関する注意事項: P.10 40 ~ P.12 57

3

「胸を裸にして、AEDのフタから四角い袋を取り出してください」

- 1 患者さんの胸部の衣服を脱がす**
患者さんの胸部が汗で湿っていたり油分がある場合は、できるだけ清潔な状態にしてください。

救命中の注意事項: P.6 10、P.7 16



「袋を破いて、パッドを取り出してください」

- 2 使い捨て除細動パッドのパッケージを開ける**
使い捨て除細動パッドのパッケージを点線に沿って破り、パッドを取り出します。開けたパッケージはケーブルに付けたままにします。

使い捨て除細動パッドに関する注意事項:

P.10 40 ~ P.12 57



「使い捨て除細動パッドの貼りかた」は次ページへ続きます。



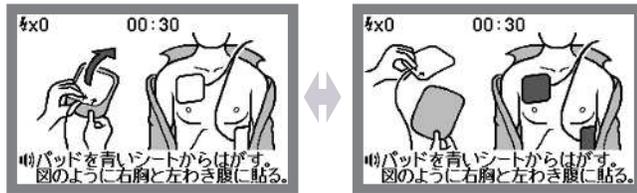


「パッドを青いシートからはがして、
図のように右胸と左わき腹に貼ってください」

3 パッドをシートからはがす

使い捨て除細動パッドは2枚あります。
どちらのパッドからはがしても大丈夫
です。

使い捨て除細動パッドの袋の裏面の図
のように、青い保護シートのタブを
持ち、ケーブル側からゆっくりと
はがしてください。

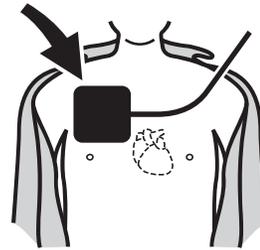


使い捨て除細動パッドに関する注意事項：

📖 P.10 ! 43 ! 44、P.11 ! 45

4 右胸の上部にパッドを貼る

パッドにある図のように、患者さんの
胸の右上（鎖骨の下で胸骨の右）にパ
ッドを貼ります。



救命中の注意事項：

📖 P.6 ! 10、P.8 ! 26、! 28

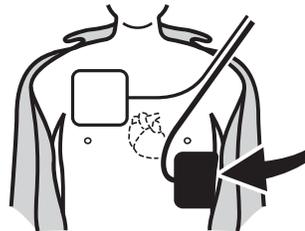
5 もうひとつのパッドをはがす

もうひとつのパッドもパッドの袋の裏面の図のように、青い保護シートのタブを持ち、ケーブル側から
ゆっくりとはがしてください。

使い捨て除細動パッドに関する注意事項：📖 P.10 ! 43 ! 44、P.11 ! 45

6 左わき腹にパッドを貼る

パッドにある図のように、患者さんの
胸の左下側（脇の下5～8センチ下、乳
頭の斜め下）にパッドを貼ります。



救命中の注意事項：

📖 P.6 ! 10、P.8 ! 26、! 28

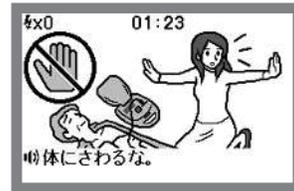
7 パッドがしっかり貼られていることを確認する

2枚のパッドが患者さんにしっかり貼られているか確認してください。
パッドが貼られると、音声ガイドと画面表示が変わります。

次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって行動する

-  「体にさわらないでください」
-  「心電図を調べています。体にさわらないでください」

使い捨て除細動パッドを貼ると、本装置は心電図を調べ始めます。
患者さんにさわらずに次の音声ガイドを待ちます。
AED-2151では、音声ガイドメッセージとともに心電図を画面に表示しますが、引き続き次の音声ガイドにしたがってください。



次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって、電気ショックを行う

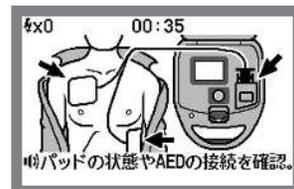
➔ 「電気ショックを行う」へ:  P.58

4

-  「すでに貼られていれば、パッドとAEDの接続部を確認してください」

使い捨て除細動パッドのコネクタが装置から抜けていないか確認してください。
コネクタを正しく接続し直してください。

使い捨て除細動パッドに関する注意事項:  P.10  43  44、P.11  45



-  「パッドの状態やAEDの接続を確認してください」

使い捨て除細動パッドが正しく貼られているか、患者さんからはがれていないか確認してください。
使い捨て除細動パッドを正しく貼り直してください。

使い捨て除細動パッドに関する注意事項:  P.10  43  44、P.11  45





救命する 電気ショックを行う

使い捨て除細動パッドを貼ると、本装置は心電図を調べ始めます。

音声ガイド・画面表示は患者さんの状況によって変化します。

-  「体にさわらないでください」
-  「心電図を調べています。体にさわらないでください」

心電図を調べているときに聞こえます。患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。

救命中の注意事項:  P.7  20、P.8  24



電気ショックが必要な場合

-  「電気ショックが必要です」
-  「充電しています」

電気ショックが必要な心電図と判断し、電気ショックのためのエネルギーを充電しています。患者さんにさわらずに、次の音声ガイドを待ちます。



電気ショックが必要ではない場合

-  「電気ショックは必要ありません」
-  「体にさわっても大丈夫です」
-  「直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください」

使い捨て除細動パッドを貼ったまま、直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください。



次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって直ちに心肺蘇生(CPR)を行う

➔ 「心肺蘇生(CPR)を行う」へ:  P.60

 「体から離れてください。点滅ボタンをしっかりと押してください」

ショックボタンが点滅します。

誰も患者さんにさわっていないことを確認してから、点滅しているショックボタンを押し、患者さんに電気ショックを与えます。

本装置が電気ショックが必要と判断したときにショックボタンが点滅します。点滅しているショックボタンを押すと電気ショックを与えます。

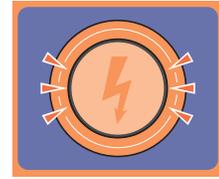
※ショックボタンが点滅していないときに押しても、電気ショックを与えることはありません。

※音声聞こえてから30秒以内にショックボタンを押してください。30秒が経過すると、ショックボタンは消灯し、充電したエネルギーは無効になります。

救命中の注意事項:  P.6  11 ~  14、P.8  27



電気ショックを与えたあとは、「電気ショックを行いました」の音声聞こえます。



次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって、直ちに心肺蘇生(CPR)を行う

➔ 「心肺蘇生(CPR)を行う」へ:  P.60





救命する 心肺蘇生 (CPR) を行う

電気ショックを行ったあと、および電気ショックが必要ないと装置が判断したあとは、直ちに心肺蘇生 (胸骨圧迫と人工呼吸) を始めます。

-  「体にさわっても大丈夫です」
-  「直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください」
-  「胸骨圧迫と人工呼吸を続けてください」

電気ショックを与えたあと、および電気ショックが必要ないと装置が判断したときに聞こえます。使い捨て除細動パッドを貼ったまま、直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めます。画面上に胸骨圧迫と人工呼吸を行う回数の比と心肺蘇生を行う残り時間が表示されます。



-  「残り5回です。体から離れてください」

心肺蘇生を始めてから約2分が経過すると聞こえます。動作音のトーンが変わり、動作音が止まったら、胸骨圧迫を止めて、患者さんから手をはなしてください。



-  「心電図を調べています。体にさわらないでください」

再度、装置が心電図を調べます。

救命中の注意事項:  P.7  20、P.8  24



救急車が到着するまでは、使い捨て除細動パッドを貼ったまま、音声ガイドにしたがって行動してください。

➔ 「救急隊が到着するまで」へ:  P.61



救命する 救急隊が到着するまで

患者さんのパッドははがさずに、本装置の電源はオンのまま、
音声ガイドと画面表示にしたがって行動し、救急隊の到着を待ちます。

救急隊が到着するまでは、本装置の音声ガイドと画面表示にしたがって、胸骨圧迫、人工呼吸および心電図の解析を続けます。

患者さんの意識が戻り、動けるようになっても、容態が変化する可能性があるため、使い捨て除細動パッドは患者さんからはがさず、装置の電源もオンのままにしてください。

使い捨て除細動パッドが患者さんに貼られている間は、フタを閉じて電源スイッチをオフにしても、本装置の電源は切れず、音声とイラストによるガイドを続けます。

救急隊の方へ

長時間の搬送などのため、パッドを患者さんに貼ったまま、本装置の電源を切りたい場合は、パッドを患者さんに貼ったまま、フタを閉じた状態で、電源スイッチを「オフ→オン→オフ」の順で2回スライドさせると、電源をオフにすることができます。

再び電源スイッチをオンにすると、「心電図を調べています。体にさわらないでください」の音声ガイドが聞こえ、心電図を調べ始めます。





救命する 小児(未就学児)の患者さんの場合

患者さんが小児(未就学児)の場合、使い捨てパッド P-730または小児用使い捨て除細動パッド P-532を装置に接続し、成人・小児モード切換スイッチを小児側に切り換えて救命を行います。患者さんの体の大きさによって、使い捨て除細動パッドを貼る位置が異なります。もし、使い捨てパッド P-730または小児用使い捨て除細動パッド P-532が手元がない場合など、やむを得ない場合に限り、使い捨て除細動パッド P-531を代用して救命を続けてください。

※使い捨てパッド P-730以外にも、使い捨て除細動パッド P-530、使い捨てパッド P-740は成人・小児の両方へ使用できます。

救命中の注意事項:  P.7  17 ~  19

1 フタを開ける

フタを開ける前に周囲の安全を確認してください。

1

電源スイッチを手前に引いてフタを開ける

 「成人モードです。意識・呼吸を確認してください」 および続く音声ガイドが聞こえ、画面に指示が表示されます。

その他の音声ガイドが聞こえたときは  P.38 音声ガイド・画面表示

 「成人モードです。意識・呼吸を確認してください」

2 患者さんの状態を確認する

 「意識・呼吸を確認してください」

3 小児モードに切り換える

患者さんが未就学児の小児であると判断した場合は成人・小児モード切換スイッチを小児モードの「小児」に切り換えます。

音声ガイドと画面表示が変わり、小児モードのランプが点灯します。

小児モード

3

 「小児モードです。」

 「意識・呼吸を確認してください」



使い捨て除細動パッドを交換する

4

使い捨て除細動パッド P-531が接続されている場合は、使い捨てパッド P-730または小児用使い捨て除細動パッド P-532に交換します。もし、使い捨てパッド P-730または小児用使い捨て除細動パッド P-532が手元にない場合など、やむを得ない場合に限り、使い捨て除細動パッド P-531を代用して救命を続けてください。

患者さんに使い捨て除細動パッドを貼る

音声ガイドと画面表示にしたがって、患者さんに使い捨て除細動パッドを貼ります。

除細動パッドを貼る手順は、「患者さんが成人の場合」の「使い捨て除細動パッドの貼り方」も参照してください。

📖 P.55 「使い捨て除細動パッドの貼りかた」
救命中の注意事項: 📖 P.7 !17、!19

1 患者さんの胸部の衣服を脱がす

救命中の注意事項:

📖 P.6 !10、P.7 !16

🔊 「胸を裸にして、AEDのフタから四角い袋を取り出してください」

2 使い捨て除細動パッドのパッケージを開ける

使い捨て除細動パッドに関する注意事項:

📖 P.10 !40 ~ P.12 !57

🔊 「袋を破いて、パッドを取り出してください」

5

3 パッドをシートからはがして、患者さんに貼る

救命中の注意事項:

📖 P.6 !10、P.8 !26、!28

使い捨て除細動パッドに関する注意事項:

📖 P.10 !43 !44、P.11 !45

🔊 「パッドを青いシートからはがして、図のように貼ってください」



体が大きい患者さんの場合:

2枚の除細動パッドを胸に貼っても、パッドが重なったり、接触しない体の大きい患者さんの場合は、成人と同じ位置に使い捨て除細動パッドを貼ります。

救命中の注意事項: 📖 P.6 !10、P.7 !16

「患者さんに使い捨て除細動パッドを貼る」は次ページへ続きます。





5

体が小さい患者さんの場合

2枚の使い捨て除細動パッドを胸に貼ると、パッドが重なったり、接触してしまう体の小さい患者さんの場合は、パッドにある図のように胸の真ん中と背中に貼り、2枚のパッドが触れ合うことがないように注意してください。

どちらのパッドを胸(または、背中)に貼っても大丈夫です。

救命中の注意事項:  P.6  10、P.7  16、 19



4 パッドがしっかり貼られていることを確認する

2枚のパッドが患者さんにしっかり貼られているか確認してください。

パッドが貼られると、音声ガイドと画面表示が変わります。

6

次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって行動する

患者さんが成人の場合と同様に、次に聞こえてくる音声ガイド・画面表示にしたがって救助を続けます。

AED-2151では、音声ガイドメッセージとともに心電図を画面に表示しますが、引き続き次の音声ガイドにしたがってください。

 P.58 「電気ショックを行う」、P.60 「心肺蘇生(CPR)を行う」、P.61 「救急隊が到着するまで」